

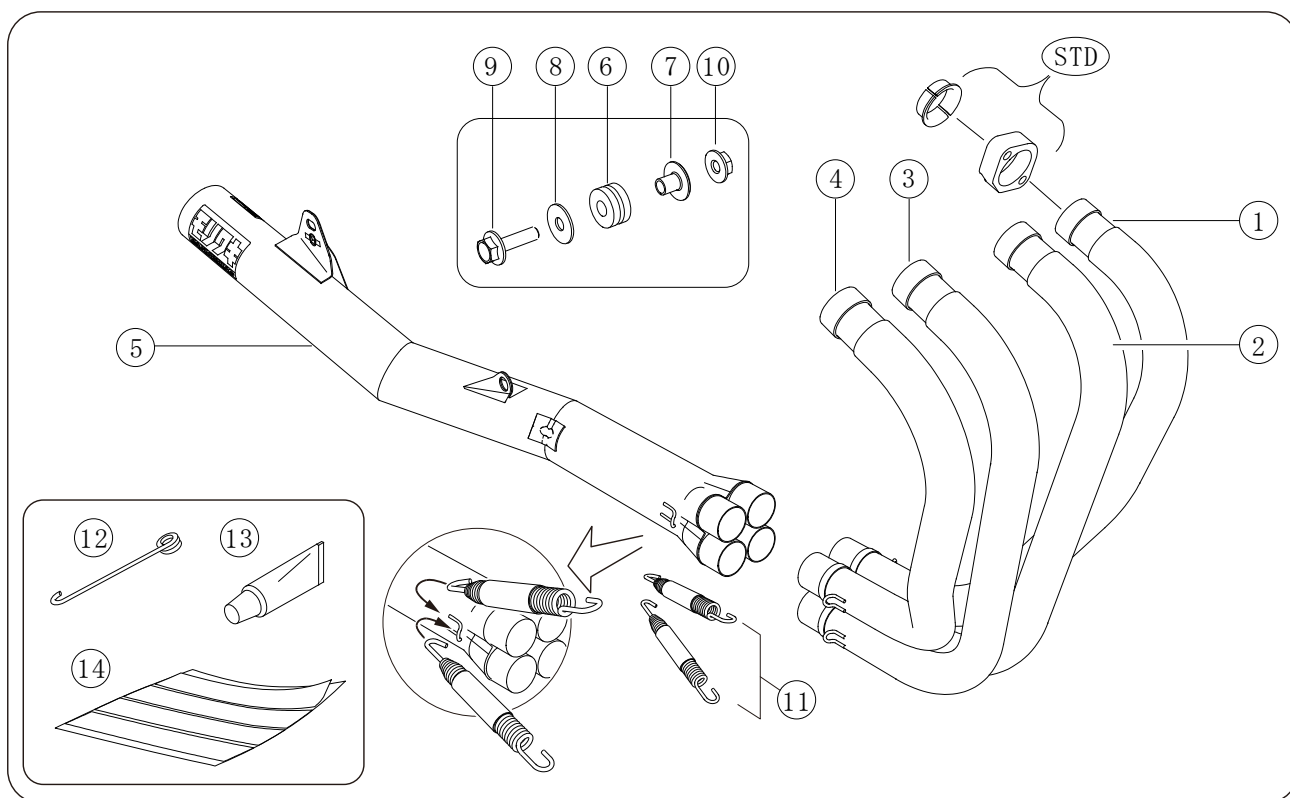
MORIWAKI ONE-PIECE ブラック

カワサキ ZEPHYR 750

Part No. 01810-40213-20

取扱説明書

⚠️ 作業される前に必ずお読み下さい



※図中「STD」とは車両メーカー純正部品のことであり、取り付けに流用します。

【製品仕様】

製品名	ZEPHYR750 ONE-PIECE ブラック	商品重量	6.6kg (STD 15.1kg)
年式	1993年以降	オイル交換	本製品脱着不要
フレーム型式	ZR750C	オイルフィルタ	テールパイプの脱着要
エンジン仕様	純正状態	センタースタント	使用不可
排気音量	近接騒音 93dB	その他	排気触媒入

⚠注意

- ① 作業するときは、けが、やけど防止のため、軍手を着用して下さい。
- ② マフラーは非常に高温になります。停車時には、周りに子供が遊んでいたり、狭い場所で人が触れないように十分に気を配って下さい。
- ③ 作業するときは、エンジンを十分冷ましてから行って下さい。やけどをするおそれがあります。
- ④ エンジンを運転する際には、換気のよい場所で行って下さい。
- ⑤ マフラー取付け時に脱落などのトラブルが発生しないよう、各部の締め付けを十分確認して下さい。またマフラーが各部と干渉しないか確認して下さい。
- ⑥ 走行中に振動によりボルト類が緩むことがありますので、定期的に増し締めを行って下さい。特に転倒後は、緩みやすくなりますので必ず点検して下さい。
- ⑦ 本製品は、スタンダード車両を対象としたマフラーです。車両にスイングアーム、ステップ等の改造がありますと装着できない場合があります。不正な改造によるマフラー破損等の返品はお受けしておりませんのでご了承下さい。

【パーツ一覧】

NO	部品番号	商品名	入数	単価(税抜)
1	18110-40213-20	フロントパイプ #1	1	¥ 14,000
2	18120-40213-20	フロントパイプ #2	1	¥ 14,000
3	18130-40213-20	フロントパイプ #3	1	¥ 14,000
4	18140-40213-20	フロントパイプ #4	1	¥ 14,000
5	18210-40213-20	テールパイプASSY	1	¥ 56,000
6	0312-17250-DR00	グロメット	1	¥ 280
7	0312-11250-F010	グロメットカラー	1	¥ 320
8	990002-08000	ワッシャー 8mm	1	¥ 180
9	973010-08030	フランジボルト 8×30	1	¥ 250
10	94050-08000	フランジナット 8mm	1	¥ 100
11	0A02-08709-FH02	スプリングロング	4	¥ 300
12	3A32-0000-00T0	スプリングプラー	1	¥ 200
13	860-806-0600	ME30 (シールボンド)	1	¥ 600
14	A10K-999-0000	スプリットキーパーテープ	1	¥ 100
	00728261	JMCAカード	1	
		取扱説明書	1	非売品
		排出ガス試験成績表	1	非売品

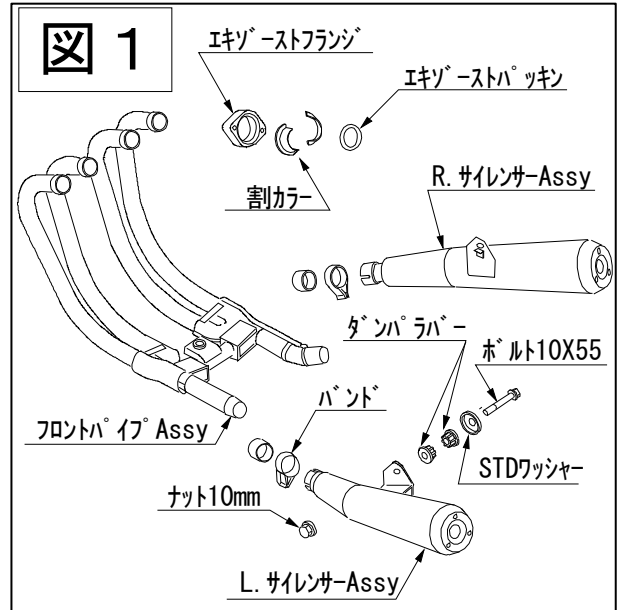
【準備物】

- 〈工具〉 14, 17mmメガネレンチ or スパナ 各1本
 12mmメガネレンチ or スパナ 2本
 トルクレンチ、プラスチックハンマー 各1本
- 〈その他〉 軍手
 古毛布またはダンボール
 ジャッキ

【作業工程】

《1. スタンダードマフラーの取外し》

- ① 車体をサイドスタンドで立てておきます。
 - ② センタースタンドを取り外します。
 - ③ マフラーの傷付き防止のため、車体の下に古毛布やダンボールを敷きます。
 - ④ スタンダード（以後STD）左右サイレンサーASSYとマフラーASSYの連結部のマフラーバンドを緩め、サイレンサーASSYのステッププレート部のボルト10×55を抜きます。（図1）
- ※ 右側の外したボルト、ナット、ワッシャーは再利用します。
- ⑤ 左側ステッププレートのダンパラバーをステップから外します
- ※ 外したラバーは、大切に保管しておいて下さい。（図1）
- ⑥ フロントパイプASSYの下にジャッキをかけます。
 - ⑦ エキゾーストフランジのナットを外し、EX. フランジを外します。（図1）
- ※ EX. フランジ、ナット、割カラーは再利用します。
エキゾーストガスケットは新品に交換することをお勧めします。
カワサキ純正品番号…11009-1866
- ⑧ ジャッキを下ろしてマフラーASSYを外します。（図1）



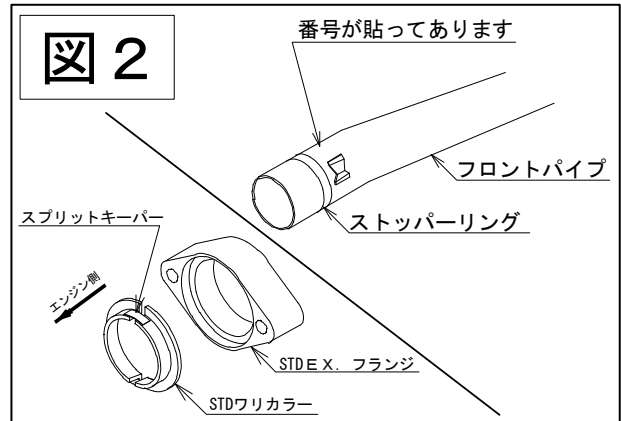
警告 STDマフラーは非常に重いので、落としてけがをしないように注意して下さい。

《2. マフラー取付け準備》

- ① STD割カラーを付属のテープで仮止めします。（図2）
- ② テールパイプASSYジョイントにME30を塗布します。（図3）
- ③ テールパイプASSYのステー部に付属のグロメット、グロメットカラーを組みます。（図4）

《3. モリワキマフラーの取付け》

- ① フロントパイプ#1～#4にSTD EX. フランジを通し、STD割カラーを挟んで、STD EX. フランジナットでEX. ポートに仮組みします。（図2）



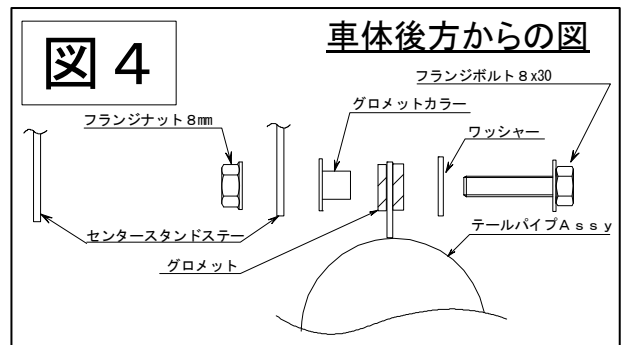
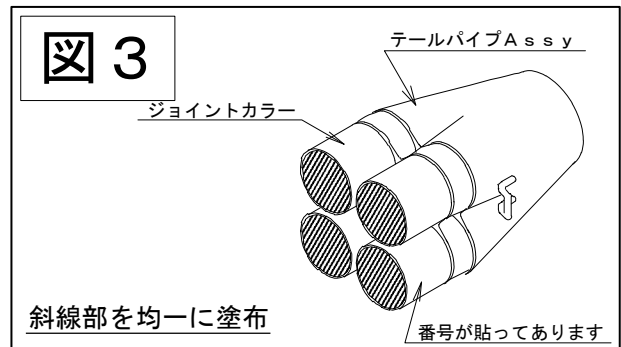
注意 パイプの番号とポート位置に注意して下さい

注意 割カラーの向きに注意して下さい

- ② テールパイプASSYをフロントパイプに差し込み、テールパイプASSY前部ステーを付属のフランジボルト、ナット、ワッシャーを使ってセンタースタンドステーに仮止めします。（図4）

注意 フロントパイプとテールパイプASSYのシールの番号をあわせて下さい。

- ③ フロントパイプを手やプラスチックハンマー等で軽くたたきストッパーリングに当たるまでテールパイプに差し込みます
- ※ 強くたたきすぎると破損の原因となります。ストッパーリングと隙間がある状態は、差し込み不足でマフラーが破損する原因となりますので確実に差し込んで下さい。
- ④ フロントパイプとテールパイプASSYを付属のスプリングプラーを使ってスプリングで固定します。
 - ⑤ テールパイプASSY後部ステーをSTDマフラーと同じ様にSTDボルト、ナット、ワッシャーを使ってステッププレートに仮止めします。（図5）
 - ⑥ マフラーが各部と干渉していないか確認し、仮組みしておいたボルト類を本締めします。



⑦ 本締めします。

本締め順序は…

- EX. フランジ部
- フレームステー部
- サイレンサーステー部 の順で取り付けます。

注意 EX. フランジの締め付けは、左右、各ポートを均一に締めして下さい。またフランジが傾いたまま締め付けると排気漏れや、スタッドボルトおよび、フランジ取付けナットが破損する恐れがあります。

◆ 締め付け推奨トルク	kgf-m(N・m)
EX. フランジ取付けナット	2.5 (25)
テールパイプステー前部取付けボルト	2.5 (25)
テールパイプステー後部取付けボルト	4.0 (39)

《4. 確認》

- エンジン運転前の確認
 - 車体後部を上下に揺らして、各部に干渉がないか。
 - 各ボルト、ナット類の締め忘れがないか。
- エンジン運転中の確認

注意 エンジンの熱に十分注意して下さい。

- EX.フランジ部から排気漏れがないか。
- 黒塗装部をアイドリング状態の排気ガス熱で焼付けます。

注意 エンジン始動後15分程度は慣らし運転を行って下さい(吸音材の慣らし)。この時、白い排気ガスや、サイレンサーの水抜き穴から水蒸気等が出る場合がありますが、性能上問題ありません。

- エンジン運転後の確認
 - 各部ボルト、ナットのゆるみがないか。

【セッティングについて】

モリワキストリートマフラーは、すべてスタンダード状態で性能が発揮されるように設計されています。したがって、マフラー装着に伴うキャブレターなどのセッティングの必要はありません。

もしマフラー交換に伴う性能悪化が見られるようでしたら、まずエアクリーナーやプラグ等をメンテナンスしてもう一度確認して下さい。

【JMCAについて】

全国二輪車用品連合会(JMCA)は、違法改造部品問題が直接の設立動機となり、警察庁をはじめ、運輸省、通産省の指導のもとに不法製品の一掃とその製品に歯止めをかける活動をしています。

「JMCA認定プレート」にて認定されたマフラーは、(財)日本車両検査協会の公認検査を受け、法規制値をクリアしたうえ、安全をみこした自主規制をもクリアした製品です。

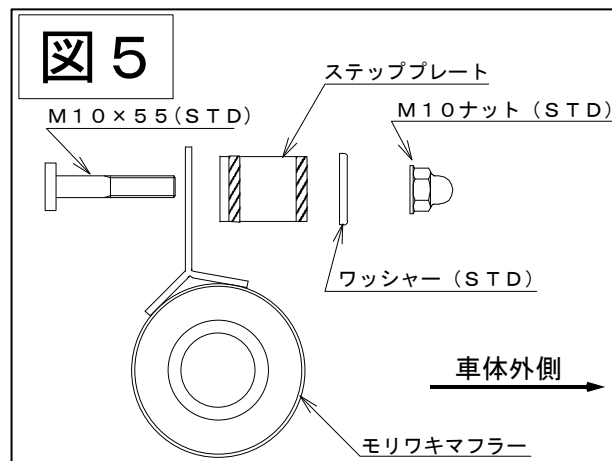
【メンテナンスについて】

マフラーボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取付け不良などを定期的に点検して下さい。

同封のJMCA認定カードは、走行時にご携帯下さい。

本説明書は末永く保管し、メンテナンス等の機会には、活用するようにして下さい。

製品上の問題点、取付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお電話にてお問い合わせ下さい。



株式会社モリワキエンジニアリング

〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町6656-5

Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152

HOME PAGE <http://www.moriwaki.co.jp>